

「お泊りデイ」新築で

宿泊室は個室に

今年4月の介護保険制度改正で、来年度より小規模デイは1日の定員18人以下と定義が変更され、地域密着型サービスへと移行する。



日本介護福祉グループ
藤田英明社長

介護保険制度改正などに対応した新しいタイプの「お泊りデイ」サービスを開発する、と発表した。

多くのお泊りデイサー

日本介護福祉グループ

(東京都墨田区)は東栄

住宅(東京都西東京市)、

ウェルフェューチャー(同

手代田区)と業務提携し、

ビスは既存の一般民家を

改修したもので、定員は

10人の小規模型、宿泊サ

ービスは1日5人を上限

に提供していた。しかし、

新モデルは①新築②宿

泊スペースは9部屋で、

7・43平米の個室③消防

法改正に対応しスプリン

クラー設置④2〜3階建

ての場合はエレベーター

完備、などが特徴。